



# 活動報告



11月 定例会(一般質問)



12月 ナハマラソンボランティア活動



12月 首里城火災視察



1月 新春ゲートボール大会



1月 東京都行政視察



2月 選対事務所開き祈願祭



2月 定例会(米軍基地特別委員会)



3月 第15回うるくカップ少年サッカー大会



お問い合わせ・相談窓口 行政相談等お困りの時は、お気軽にご相談ください。

### 小禄事務所

住所：〒901-0152 那覇市小禄 390 番地 1 階  
TEL：098-840-1060  
FAX：098-859-2080

### 沖縄県議会 無所属の会

住所：〒900-8501 那覇市泉崎 1-2-3  
TEL (098) 866-2584  
FAX (098) 866-2575



オフィシャルサイト：<http://tomamorio.com>

議会活動  
報告だより  
Vol.21

沖縄県議会  
議員

まっすぐ真剣に政治に挑む!

# 當間モリオ

## がんばろう沖縄!



### 県議会各派代表者での 「新型コロナウイルス感染症等に 対する緊急対策」要請

### 大城議員と休校に伴う 学校給食の活用要請



## 當間モリオプロフィール



昭和 35 年 9 月 7 日  
那覇市小禄生まれ  
昭和 51 年 3 月  
小禄中学校卒業  
昭和 54 年 3 月  
豊見城高等学校卒業  
昭和 58 年 3 月  
阪南大学卒業  
昭和 58 年 4 月  
小禄農業協同組合就職  
平成 13 年 7 月  
那覇市議会議員初当選  
平成 16 年 6 月  
沖縄県議会議員初当選  
平成 28 年 6 月  
四期目当選

### 令和2年6月7日 沖縄県議会議員選挙!

### 那覇市・南部離島選挙区

- ・那覇市・久米島町
- ・北大東村・南大東村
- ・渡嘉敷村・座間味村
- ・粟国村・渡名喜村

オフィシャルサイト：<http://tomamorio.com>

# 覚悟を持ってこの国難に挑む。

新型コロナウイルスは、今まで私達が経験をしたことが無い状況にあります。中国から世界的大流行パンデミックになるとは誰が予想したのでしょうか。未だワクチンが無い状況で終息が見えません。ウイルスという目に見えない敵との戦い大災害とも言える。また移動制限、国境封鎖や株価大暴落で、世界の経済は大恐慌に匹敵する大混乱に陥っています。災害と恐慌が同時に起こる状況です。観光に依存した沖縄の経済にも未曾有の打撃を与えています。

とにかく冷静に対応していきましょう。感染者を出さない防疫体制を構築し、事業活動を継続的に行う為の個人、零細等全業種に金融支援策を大胆に行う。県、市町村も納税の減免や猶予、生活に困窮する方々への現金給付等々の出来ることはなんでも迅速に行い、この危機的状況に対応していく覚悟、そして今こそ我々議員や知事三役は身を削る覚悟で財源を作る事が重要です。

がんばろう沖縄!!

## 感染拡大防止に向けて、あらゆる対策で立ち向かう!!

### 新型コロナウイルスへの大胆な緊急経済対策を求めろ!

- ◎第1に中小零細事業者へ金融支援、支払猶予や借換等々で災害や恐慌時に行うモニタリング法の実行。
- ◎第2に雇用対策、事業税や固定資産税などの減免を行う税制措置や県独自の観光関連事業支援の実行。
- ◎第3に県民生活支援、解雇等で困窮する世帯に現金給付や電話・電気ガス水道公共料金の減免や県市町村税の減免猶予を実行。
- ◎第4に事業継続の為の低利・1年据置の貸付制度の実行。
- ◎そして、議員報酬の15%削減、行政長の給与削減等々を断行



参考:首相官邸HP、厚生労働省HP



## 令和元年11月定例会

### 首里城再建と県の責任について

国営公園事業である首里城復元に向けて正殿等国が責任を持って取組むと発言があり、流出文化財にしても中城城等のグスク群も国と県の役割分担に関する協議を進め県としても積極的に取り組むべきである。商店街、通り会の活性化等に向けた支援、首里城周辺事業者の事業活動の支援にも力を注がなければならない。施設の管理者である県の責任は重い、また指定管理者の美ら島財団の責任も明確にするべきである。県議会としても6月までの任期期間の議員報酬2万円の削減をしました。しかし知事三役、美ら島財団役員はいまだ検討中。

### 増加する観光客の遺失拾得物取扱について

平成30年で16万8千件、県警として時間外勤務や休日出勤で対応するが厳しい状況とのこと。拾得物を自ら保管管理し返還、処分等が出来る特例施設占有者制度があるが、活用は都市モノレールの一社だけである。那覇空港ビルディングは非常に取扱が多い施設であるが保管場所や人員不足を理由に要請を断っている。観光立県としての役割を果たしていない。

### 県警一般職員の増員について



一般職員の定員は現在301名、昭和59年度を最後に増員がない。拾得物の増加で業務負担が重く人手不足で、結果休日出勤や時間外勤務が増えている。国の政策で警察官の増員はあるが、県警の一般職員は各部署と違い非常勤で補うには業務的に厳しいと考える。6月定例会には増員の議案が出る事を期待する。

## 令和2年2月定例会

### 新型コロナウイルスでの経済における影響を最小限にする対策について

豚熱や新型コロナウイルスは経済に大きな打撃を与えている。観光関連は倒産廃業の危機である。継続的に事業を行う意味でも金融支援を早急に行う必要があり、融資の支払を一時猶予する中小零細金融円滑化を早急を実施する事である。また、ホテル等も県民一泊運動で応援する体制を県で支援することを進めて参ります。

### 基地負担軽減の為には馬毛島整備での活用について

政府が昨年、160億円で馬毛島を買収する中で自衛隊が管理する日米の訓練が出来る施設を整備することになった。嘉手納飛行場の離発着4万5千回、普天間飛行場は1万7千回である。一方那覇空港は16万回、訓練移転で閉鎖状態の状況にもなる。玉城知事も辺野古反対だけでなく過重な基地負担軽減に向けて汗をかき時である。

### 慢性的な渋滞緩和に向けての公共交通について

鉄軌道導入の費用便益は人口増加、観光客増加、道路混雑緩和などで可能性が拡大した。国と早急に調整し10年近く調査してますので決定を急ぐこと。着工から10年かかる、その間に中城湾港への高速化、南部の高速化、路線バス事業の統合、タクシーの活用、レンタカーの分散化を進めて行かなければなりません。



### 那覇広域都市計画の緩和について

これまで何も変わらなかった市街化調整区域における県独自の規制緩和や計画的な市街化区域編入が行えることになる。次期振興計画で均衡ある持続可能な社会の構築、駐留軍用地跡利用を見据えても中部南部都市圏の一体的な都市計画の再編等、全体的なマスタープランを策定することになる。広域的連携で効率ある市民サービスが出来る計画を構築していく。